

K I Y O S A T O

2025・11

No.392

組合だより

JA清里町

Topics

- ・清小楽しいキッズスクール農園収穫作業
- ・JA清里町オープンカンパニー開催
- ・でん粉工場安全祈願祭



清小楽しい キッズスクール農園 収穫作業



**元気と笑顔が
いっぱい収穫体験！**

10月2日、清里町立清里小学校「楽しいキッズスクール農園」の収穫作業が、JA清里町野菜集出荷施設裏にある農協青年部の畑にて行われました。春の植え付け作業から始まった今年度の活動も、2回の中間観察会を経て、いよいよ収穫の時期を迎えました。

バスから降り、長靴を洗って畑に入った子ども達の目に飛び込んできたのは、前回の観察会で元気に咲いていた花の姿から一変し、葉や茎が枯れた株の姿。「枯れてる！」と子ども達からは驚きの声があがっていました。青年部員から収穫についての説明が終わると、いよいよ作業がスタート。自分に割り振られた株の前に、手にスコップを握りしめた子どもたちは真剣そのもの。土を掘り進めると大きな馬鈴しょがゴロゴロと姿を現し、「こんなに大きいのが出てきた！」「まだいっぱいある！」と歓声があがります。大きい芋や、変わった形の芋を見つけ、「見て！」と周りのお友だちや大人たちに笑顔で見せてくれる様子は大変微笑しく、普段なかなか体験できない農作業の楽しさがひしひしと伝わってきました。

馬鈴しょの収穫が一段落すると、続いて清里町果樹生産振興会の方々のご協力により、リンゴの収穫体験も行われました。真っ赤に実ったリンゴを自分の手で収穫した子どもたちは「真っ赤だ！」「もっと大きいのを探すんだ！」と大喜び。さらにお土産として甘酸っぱいプルーンまでいただき、袋いっぱいの収穫物に笑顔がこぼれていました。



▲ 収穫物が入った袋を手に「重い!」と言いつつも満足そうな表情でバスに乗り込んでいく子どもたちなのでした。

今回の活動を通じて、子どもたちは作物が育つ過程を間近に感じるとともに、農業の楽しさや食べ物を大切にすること、自然と学ぶことができ、「食」と「農」への関心が一層深まったかと思えます。なお、今年度のキッズスクール農園はこの収穫作業で一区切りとなりますが、活動の締めくくりとして12月には給食会を予定しております。自分たちの手で育て、収穫した食材を実際に味わうことで、より一層「食」への喜びと「農業の大切さ」を実感できる機会になることでしょう。JA清里町では、今後も子どもたちにとって学びの場を提供し、次世代へと「食」と「農」のバトンを繋いで参ります。

J Aカレッジ実習生受け入れ

8月18日から9月5日までの約3週間にわたりJ Aカレッジ本科生1名を受け入れ実務実習が行われました。

初日には、農協の事業概要や地域の概況、諸規定についての説明を行い、農協が担う多様な役割や仕組みについて学んでいただきました。以降は日ごとに各部署へ配属され、現場の業務を体験しました。畑に出向いての収量調査では、農作物の成長を数値で捉える大切さを知り、また給油所や資材センターでの配送業務では、地域の農業を支える流通・供給の現場に直接触れることができました。そのほか日常業務の補助を通じて、職員と一緒に仕事に取り組む場面も多くありました。

実習生は期間を通じて真面目に、ひとつひとつの仕事に熱心に向き合い、一生懸命に実習に励んでくれました。

今回の経験が、将来の仕事をしていくうえでの学びとなることを願っています。



経営課



清里スタンド



オープンカンパニー開催!

当J Aでは、このたび初めての試みとして「オープンカンパニー」を9月5日に開催しました。当日は大学3年生の学生1名が参加し、当J Aの業務や職場の雰囲気を実験していただきました。午前中はJ Aの概要や清里町の特色、当J Aの事業内容について説明を行い、地域農業とJ Aのつながりを理解していただく時間としました。

午後からは各課をまわり、それぞれの担当者から仕事内容や日々の取り組みについて話を聞きました。普段の業務の様子ややりがい、地域に根ざした活動の実際を知ることで、J A職員として働く姿をより具体的にイメージできた様子でした。さらに、夜には「炉惣(いこう)」にて先輩職員との座談会を開催し、業務だけではなく職場の雰囲気や人間関係についても交流を深める場となりました。

参加した学生からは「想像よりも若手職員が多く、職場のイメージが変わった。見学の際にも皆さんが親切に対応してくださり、働きやすそうな雰囲気を感じた」との感想をいただきました。

今回のオープンカンパニーは当J Aにとっても貴重な機会となり、今後の採用活動における大きな一歩となりました。今後もこうした取り組みを継続し、就職活動中の学生にJ Aの魅力を広くPRできるよう努めて参ります。



機械センター



神威麦作センター



そば乾燥・調製工場



第43回清里町ふるさと 産業まつり出店

9月7日にモトエカ広場で開催された「第43回清里町ふるさと産業まつり」にて、当J Aの特産品である『清里切麦』の対面販売を行いました。

今回の対面販売では「生うどん」、「生ひやむぎ」、「ざるラーメン」、「清里焼きそば（ソース・あんかけ・BBQ味）」の6品目の販売を行い、厳しい日差しの中にも関わらず、数多くのお客様にご来店いただくことができ、おかげさまで完売することができました。

また、清里町農協青年部による「清里ソース焼きそば調理販売・じゃがいも販売」、J A清里町女性部による「でん粉団子販売」、清里町長いも生産組合の「清里産長いも販売」、清里町酪農組合の「牛乳無料配布」、清里町和牛生産改良組合の「清里和牛焼肉販売」を行い、どのブースも大盛況で終えることができました。

今回のイベントでは過去最多となる88店舗の出店で大いに賑わい、たくさんの方々足を運んでいただきました。ご来場いただいた皆さま、誠にありがとうございました！



J A 清里町



清里町農協青年部



J A 清里町女性部



清里町長いも生産組合



清里町酪農組合



清里町和牛生産改良組合

J A 共済アンパンマン 交通安全キャラバン

9月20日、斜里町公民館ゆめホール知床にて「J A 共済アンパンマン交通安全キャラバン」が開催され、438名の参加者がアンパンマンと仲間たちとともに交通安全について学びました。

本イベントは「アンパンマン達といっしょに楽しみながら交通安全を学ぼう」をテーマに、国民的キャラクターを通じて次世代を担う子どもたちに交通事故防止の重要性を伝えることを目的として実施されました。

当日は、アンパンマン達と一緒に体操を踊ったり、ゲームを交えて交通ルールを学んだり、子どもたちは笑顔で参加していました。最後にはキャラクターとの握手会も行われ、会場は温かい雰囲気になりました。子どもたちにとって、楽しい思い出となったことと思います。

J A 共済では、今後もこのような活動を通じて、地域の子どもたちが安心して暮らせる環境づくりに取り組んで参ります。



ホクレン給油所 サマーキャンペーン



8月13日、ホクレン清里給油所と札弦給油所にて「サマーキャンペーン」が開催され、日頃よりホクレン給油所をご利用いただいている皆さまへの感謝を込めて、店頭給油によるガソリン・軽油が店頭表示価格より5円引きとなるキャンペーンを行い、当日は常に車が入りするほど多くのお客様にご来店いただきました。

これからも地域の皆さまに愛される給油所となれるよう一丸となって取り組んでまいりますので変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い致します。



資材センター サマーセール



8月20日、JA清里町資材センターにて、「サマーセール」が開催されました。会場では、充電式の保冷温庫や、ファンベスト・産業扇など夏の農作業に欠かせない商品が限定価格で販売されました。また、当日は(株)長谷川熊吉商店・(株)キタからも担当者にお越しいただき、実際に商品の特徴や使用方法について実演を交えながら丁寧に説明していただきました。

次回の資材センターのセールは11月を予定しております。皆さまのご来店を職員一同お待ちしております。



令和7年度清里町 果樹生産振興会視察研修



9月25～26日にかけて、清里町果樹生産振興会の視察研修が深川市方面にて行われました。今回の研修では「はやし果樹園」様にてプールの収穫体験を予定しておりましたが、生憎の天候により行う事ができず、果樹園の概要についての説明をしていただきました。説明の中では果樹を栽培するにあたり、日照時間や積算温度の違いなど清里町と条件の違いはあるものの、病害や防除、栽培方法など今後の果樹栽培の発展に活かせる知見も多く伺うことができました。参加した会員からは「非常に参考になった」という声もあり、大変有意義で充実した視察研修となりました。



でん粉工場安全祈願祭



8月27日、安全祈願祭が執り行われました。式には関係者が参列し、玉串を奉げて作業期間中の安全と円滑な作業を祈願しました。

例年行われているこの祈願祭は、長期間にわたる操業のスタートにあたり、心一つにして安全意識を高める大切な場となっております。式の中では、三上組合長から「農作業事故や労災などに十分に注意し、何よりも安全を第一に考えながら作業に取り組んでいただきたい」との挨拶があり、参加者一同が改めて安全の大切さを胸に刻みました。

なお、今年度の原料受入は9月5日より開始しており、操業中は多くの関係者が携わることとなりますが、地域の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、無事故・無災害での操業を目指して参ります。



年金友の会 ゲートボール大会



8月21日、清里ゲートボール場にて年金友の会の夏季レクリエーション「室内ゲートボール大会」が開催されました。

当日は14名の参加者が集まり、3チームに分かれての総当たり戦で進められました。試合前には経験者からルールや打ち方のコツなど丁寧な指導があり、初めての方も安心してプレーに臨むことができました。

試合が始まると、「そこを狙って!」「ナイスプレー!」といった元気な掛け合いが飛び交い、思わず歓声をあげてしまうスーパープレイを見せるなど、終始和気あいあいとした雰囲気の中で盛り上がりを見せました。

レクリエーション終了後はホテル緑清荘にて懇親会が行われ、参加者同士が会話に花を咲かせ和やかなひとときを過ごしました。



北海道オータムフェスト& ほっかいどう秋の大収穫祭

10月上旬に札幌で開催された「北海道オータムフェスト」および「ほっかいどう秋の大収穫祭」に、清里町役場とともに当JAも参加しました。いずれのイベントも天候に恵まれ、会場は多くの来場者で賑わいました。

今年で50周年を迎えた「清里焼酎」の試飲をきっかけに足を止めてくださる方も多く、清里町の魅力を広く発信することができました。また、町内飲食店「炉惣(いこう)」が考案した長いもろっこケなどの調理販売も行い、「中がトロトロでとても美味しい!」といった嬉しいお声も寄せられました。中にはその日のうちに再び購入に來られる方もおり、反響の大きさを感しました。

今回のイベントでは当JAは補助的な立場での参加となりましたが、国内外の多くの方々と直接お話しすることができ、今後の販売促進や商品PRの方法を見つめ直す貴重な経験となりました。これからも、より多くの方に清里町と清里産加工品の魅力を知っていただけるよう努めて参ります。



オータムフェスト



大収穫祭

フレッシュミズ部 料理交流会



8月22日、TOKO-TOKO CafeにてJA清里町女性部フレッシュミズ部による料理交流会が開催されました。

当日は16名の参加があり、まずはアイスブレイクとしてテーブルに分かれてのボードゲームが行われ、昼食には地場産野菜をふんだんに使ったランチプレート&デザートが振舞われました。その後、店主の柳谷亜紀子さんからカフェを開くまでに込められた想いや歩みをお話いただき、和やかな雰囲気の中、お話しに引き込まれながら交流を深めることができました。

今回の料理交流会ではフレッシュミズ部の活動に初めて参加した方もいらつしやったとのこと、これからも部員間の輪が広がり、素敵な繋がりがたくさん生まれることを願っています。



アカシヤ部会 餃子づくり



8月27日、JA清里町女性部アカシヤ部会にて餃子づくりが行われました。アカシヤ部会では、毎年部員が集まり料理を楽しむ恒例行事があり、前回はパンづくりに挑戦したとのこと。

当日は、大量の肉や野菜の下ごしらえを行い、ひとりあたり 個ものの餃子を包みました。また、この日のために用意された「餃子メーカー」も登場。皮を置いてレバーを回すだけで簡単に包める便利な器具に、参加者からは驚きの声や笑い声も上がり、終始和やかな雰囲気に包まれていました。

帰りは、完成した沢山の餃子をお土産に持ち帰り、参加者同士で笑顔を交わしながら楽しいひとときを締めくくりました。



農業 Photo Gallery



●大豆収穫



●そば収穫、袋詰め



●デントコーン収穫

あけぼの食堂

あけぼの食堂とは「健康企業宣言」の一環として清里産食材を味わいつつ、皆さまの健康を手助けするようなレシピを作成・掲載していく活動です。



No.12

もちっとカリっと
お手軽おやつ！

でん粉と小麦粉で チーズ焼き

材料 1人分

きよさとでん粉	大さじ1
小麦粉	大さじ1
牛乳または豆乳 (お水でもOK)	大さじ4
塩	少々
オリーブオイル	適量
とろけるチーズ	お好み
ウィンナー	2本

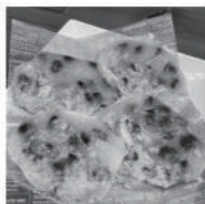
作り方

- ① ウィンナーは薄切りにする。
- ② ボールにでんぷん、小麦粉、牛乳、塩を入れ混ぜ合わせる。
- ③ フライパンにオリーブオイルを敷いて②を流しいれる。
- ④ 上の面にとろけるチーズとウィンナーをのせ、下の面が焼けてきたらフライ返しで三つ折りにたたみ、ひっくり返す。
- ⑤ 下の面がしっかり焼けチーズに火が通ったらお皿に盛りつける。

MEMO

バターを使って生地だけを焼いて、クレープのようにチョコレートやフルーツ、生クリームをトッピングしてあま〜いお菓子として食べてもおいしいです。ツナマヨやケッチャプを使うなど、色々なアレンジでおいしく作ってみてください！

Instagram・Facebookでもレシピを発信中！



JA清里町



JAKIYOSATOCHO





健康コラム (全4回)

医療法人社団 桂友会
網走脳神経クリニック
理事長 藤田力

第3回「元氣な90歳を目指す」

元氣な人生、毎日のきまりを作りましょう。

年齢とともに、若い時なら平気でできていたこと、寝なくても頑張れたこと、よいしょと言わなくても持てた重いもの、駆け足で渡れた横断歩道、だったはず。それがすこしずつ歳だと思いがちながら日々を過ごして前期そして後期高齢を迎えていないでしょうか。若いころからの習慣は簡単には変えられないのが普通です。残念ながら細胞の若々しさ・ミトコンドリアのパワーはだんだん右肩下がりますが、少しでもゆっくりになるように心がけてみませんか？ 難しいことはありません。以下の10項目をとりあえず少しずつ日々の習慣にしてみませんか。以下は個人差がありますので、心臓腎臓などの悪い人はかかりつけ医師にご相談ください。

まず第一に十分なカロリー、特にたんぱく質をとること、です。だんだん食が細くなります。肉や魚だけではなく卵や納豆・豆乳なども摂取しましょう。

二、適切な水分量をとることです。夏に水分は熱中症予防が必要ですが、摂りすぎるとナトリウムが低下して水中毒になります。適切に1リットル以上は取りましょう。

三、握力を測ってフレイル（加齢に伴う予備能力低下）予防しましょう。男性28kg女性18kgが目安です。

四、できる範囲内での数値目標を持つ

ちましょう。血圧や血糖値・体重などかかりつけで相談してください。

五、鏡を見る、元氣な声でおはようといさつする。元氣な表情・よい顔色・元氣な声は健康のバロメーターです。

六、歩くことや、ちょこちょこ動くことを習慣にするです。とにかく毎日することが大事です。

七、できることはなるべく自分ですることです。

八、社会・世間に興味を持ち続けることがボケ予防につながります。

九、趣味や好きなことはなるべく続けること。

十、病状治療について主治医に質問することです。難しい事は一つもないと思います。さらに最後に付け加えるとなれば禁煙と節酒です。

藤田力（ふじたつとむ）

青森県出身

旭川医科大学医学部医学科卒業
令和4年10月にクリニックを開院

脳神経外科専門医

診療案内：物忘れ外来、頭痛外来、睡眠時無呼吸外来、禁煙外来、脳ドック、健康診断



身近な草木 和ハーブ入門

植物民俗研究家／和ハーブ協会副理事長 ● 平川美鶴

シヨウガ スパイシーさと香りが人気

熱帯アジアがふるさとのシヨウガ。世界的なハーブ＆スパイスですが、日本の暮らしにも古くからなじんできました。

秋に収穫期を迎える根シヨウガは生のまますって使うことで、辛味成分であるジンゲロールの働きにより殺菌・発汗作用が期待できるとされています。いわゆるシヨウガラしい香りが立ち、湯豆腐などの薬味にぴったり！ 食欲がそそられます。

まず「ギョーザのたれやスープ、卵焼きにシヨウガの風味が欲しい」または「シヨウガがちよつと余ってしまった」というときにお薦めのひと手間レシピをご紹介します。

■シヨウガの日本酒漬け

①シヨウガ70gをよく洗い、皮ごとすりおろす。

②①を保存瓶に入れて、日本酒200mlを加える。

作ったらすぐに使える万能調味料です。冷蔵庫で保管する場合は2週間程度で使い切りましょう。

一方、炒め物や煮物、蒸し物に使うときなど、加熱したシヨウガは血行促進・鎮静作用が期待できるとされます。特に風邪の引き始めや冷えやすい方にお薦めです。

次に家庭でも作りやすく、長期保存できるシロップのレシピをご紹介します。冷蔵庫で1カ月程度保存できます。

■和かんきつのしょうがシロップ

①シヨウガ100gをよく洗い、皮ごとすりおろす。

②①と水200mlを鍋に入れて、弱火で20分ほど煮る。

③②に、きび砂糖100gを加えて混ぜながら、弱火でさらに15分ほど煮詰める。

④火を止めて、仕上げに和かんきつ（スターチ、カボス、ユズなどをお好みで）の搾り汁を加える。

大さじ2程度をマグカップに入れてお湯で割り、しょうが湯に。または冷たい炭酸で割り、ジンジャーエールに。ホットミルクで入れた紅茶に加えればチャイのような風味も楽しめます。豚肉のしょうが焼きを作る際の下味付けにもお薦めです。



秋に収穫期を迎える根シヨウガ

理事会の経過をお知らせ致します

第8回

8月22日(金)

付議事項

議案第1号

議案第2号

議案第3号

報告事項

1. 第3回オホーツク農協畑作青果対策委員会の内容報告について
2. 令和7年度でん粉工場安全操業祈願祭の開催について
3. ホクレン中斜里製糖工場区域内でん菜振興協議会欧州研修の参加について
4. 令和6年度産玉ねぎの本精算について
5. 令和7年度産種子馬鈴しょ生産計画について
6. 令和7年度農作物及び特用作物等作況調査について
7. 令和7年度ジャガイモシストセンチュウ植物検診の結果について
8. 令和7年度別海町産種馬鈴薯価格について
9. 畑作物生産体制確立・強化緊急対策事業の取組について

第9回

9月24日(水)

付議事項

議案第1号

議案第2号

議案第3号

議案第4号

10. 令和7年度清里町農業振興資金貸付申請について(2回目)
11. 令和7年度小麦の品位係数の考え方について
12. 麦作センター操業の中間報告について
13. 余剰金の運用状況について
14. 農地等取得にかかるプロパー資金の活用について
15. JA共済コンプライアンス点検結果について
16. 各連合会の決算状況について
17. 海外視察研修の参加について
18. 内部監査の実施結果について
19. 寄付金の支出について
20. 経営定期点検(7月期)の実施結果について

議案第5号

議案第6号

議案第7号

議案第8号

報告事項

1. 第4回オホーツク農協畑作青果対策委員会の内容報告について
2. でん粉工場操業の中間報告について
3. Gp緊急防除区域の縮小について
4. 小麦の格付け結果について
5. 麦作センター操業の最終報告について
6. マネロン・テロ資金供与対策に関する取組状況および実施状況等について(令和7年3月末基準 共済事業)
7. 各連合会の配当金の内容について
8. 組合員の加入・脱退および事業の報告について
9. 令和7年度会計監査人監査(期中)経過概要報告について
10. カスタマーハラスメント対応要領の制定について
11. 保有個人データの開示等について

組合員状況

〈令和7年9月30日現在〉

■組合員数

〈前回報告より〉

正組合員(個人)	203名	(変動なし)
〃(法人)	18法人	(変動なし)
准組合員(個人)	1,337名	(3名減)
〃(法人)	0法人	(変動なし)
〃(団体)	17団体	(変動なし)
(合計)	1,575	



関根 溪人さん(燃料自動車課職員)
岩崎 如月さん(清里町)

結婚
おめでとうございます

12. 関する手続要領の改正について
13. 個人情報保護法等に基づく公表事項・利用目的等の改正について
14. 有価証券の減損処理要領の改正について

第12回JA清里町収穫感謝祭の開催について



すいぞう
やんちゃ ♀



かんぞう
ひと見知り ♀



しんぞう
ひとなつこい ♂



メイ
お嬢様 ♀



卯月 (うづき)
甘えん坊 ♂

第7営農集団
親子家

うちの子自慢

我が家のかわいいペットを
たっぷりご紹介!

今回の取材では、5匹の愛らしい猫
たちをご紹介🐾💫どの写真も個性
と魅力がいっぱいで、エピソードか
らは深い愛情が伝わってきました！
経営主宅で暮らす2匹と、ご両親の
家の3匹、みんな幸せそうです♡

第12回

JA清里町 収穫感謝祭

JA清里町事務所裏駐車場

2025.11.29 (SAT)

10:00 ~

※悪天候により開催が延期または
中止になる場合があります。

